ふれあいネットワーク 誰もが安心して暮らせる福祉のまちづくり

ひらかた 社協だより

令和３年
６月１日発行 vol.152

主な記事

事務局組織構成／食糧支援／図書コーナー… 2
事業計画・予算／住民会員募集…… 3
地域の福祉最前線…… 4
地域の福祉お助けマン…… 5
各種報告／情報掲示板…… 6～7
寄付／助成金情報…… 8

枚方市社協
イメージキャラクター
『ひらっぴー』

新型コロナウイルス感染拡大により影響を受けている
枚方市在住のひとり親世帯やひとり暮らし学生等を対象に、
臨時の食品等の支援を行っています。

座談会

学生本音トーク

コロナの禍中で ひとり暮らし学生の思いとは!?

本会が実施した
食品等支援を受けた学生さんとの座談会を開催しました。
座談会の模様はYou Tube「ひらかた社協ちゃんねる」をご覧ください。

前編

後編

発行者
社会福祉法人
枚方市社会福祉協議会
〒573-1191
枚方市新町2丁目1番35号　ラポールひらかた内
代表 TEL 844-2443　FAX 807-5779

枚方市社協

● 枚方市社会福祉協議会 事務局の組織構成が変わりました ●

枚方市社協は昭和26年６月に設立し、枚方市の福祉を住民の皆さんと一緒に考えながら、「誰もが安心して暮らせる福祉のまちづくり」を目指している組織です。

令和３年度から、従来までの３課（総務課、地域福祉課、在宅福祉課）に加え、認知症高齢者・障害者等の権利擁護や社会経済環境の悪化による生活困窮といった社会の要請に応えるため、新たに「生活支援課」を設置しました。

今後は４課でそれぞれの役割を担いながら、より効果的な取組ができるように努めます。

令和３年度

枚方市社会福祉協議会
↓
事務局

総務課
- 法人運営
- 住民会員募集
- 歳末たすけあい募金 赤い羽根募金
- 企画、広報等

地域福祉課
- 小地域ネットワーク活動
- CSW（コミュニティーソーシャルワーカー）
- ボランティアセンター
- 団体事務局等

生活支援課
- （仮称）枚方市権利擁護成年後見センター
- 日常生活自立支援事業
- 貸付事業
- 団体事務局等
- 地域包括支援センター

在宅福祉課
- 地域支援センターゆい
- 居宅介護等事業
- 移動支援事業

ラポールひらかた 福祉図書コーナーへようこそ

福祉図書コーナーは、市民を対象とした福祉相談窓口であり、さまざまな福祉関連の情報も提供する施設です。

福祉に関する相談窓口として、障害のあるスタッフが相談への対応をするとともに、図書のご相談や日常的な福祉に関する情報検索のお手伝いをします。

施設内では福祉関連図書、ビデオ・DVD、各種資料やリーフレット、各種団体の機関紙などがご覧になれます。ぜひ来所してください。

問い合わせ　午前９時～午後５時30分
（毎月第２日曜日、12月29日～１月３日は休室します）
TEL兼FAX 072-844-2442

新型コロナ感染拡大における 臨時の食品等助け合いの取り組み事業

昨年からひとり親世帯やひとり暮らし学生等を対象とした食品等支援を実施してきました。

今後もコロナ禍の影響により状況がどのように変化するのか見通すことは難しい現状です。そこで、単発で取り組んでいた食品等の支援をある程度の期間、継続的に行うことにしました。

※令和３年２月中旬から実施しています。

今回は個人や団体からの寄付のみで実施していますので、もし食品や日用品等寄付のご協力いただける場合は下記までご連絡ください。集まった食品等はひとり親世帯、ひとり暮らし学生等を対象に配布します。また、受け取り希望者は社協までお申し出ください。

問い合わせ　総務課
TEL 844-2443　FAX 807-5779

枚方市社会福祉協議会
令和３年度
事業計画・予算

重点項目

ウィズコロナ時代に対応した新たな地域福祉活動の推進

新型コロナウイルス感染拡大の影響で活動を制限せざるを得なくなった地域福祉活動への対応として、工夫をこらした新たな取り組みを推進します。

経営戦略プログラム（第３期）の評価と第４期の策定

計画期間の最終年度となる経営戦略プログラム（第３期）の評価を行うと同時に、次期中期計画である第４期の策定を行います。

SNSを有効活用した法人広報の強化

紙媒体である「ひらかた社協だより」に加え、全面リニューアルした公式ホームページと、令和２年度から開始したSNS（Facebook・Twitter・YouTube・LINE）を有効活用し、すべての媒体を連動させた効果的な広報を行います。

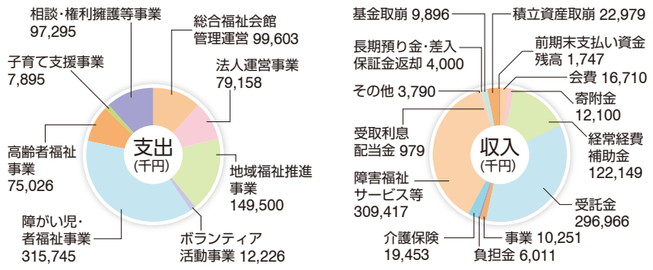
（仮称）枚方市権利擁護成年後見センターの運営

枚方市より新たに（仮称）枚方市権利擁護成年後見センター運営事業を受託し、成年後見制度や権利擁護関連の総合相談窓口としてのみならず、研修等の市民啓発活動を実施します。

在宅福祉課実施事業の収支安定化

新型コロナウイルス感染拡大で大きな影響を受けた、各種事業収支の立て直しを図ります。

収支合計額　8億3644万8000円



詳しくは、枚方市社協ホームページに掲載しています。

ぜひご協力を！

地域福祉のための最も身近なボランティア
令和３年度 住民会員募集

枚方市社協では、住民一人ひとりの主体的な参加により、市内の福祉活動を進めていくために会員制度を導入しています。集められた会費は、子育て・高齢者サロンなどの地域福祉活動の大きな資金となります。

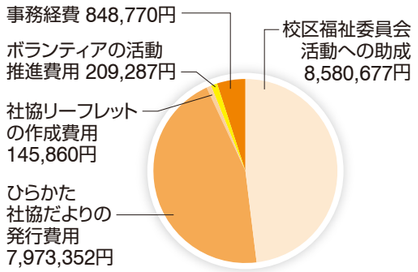
ひとりでも多くの人にこの趣旨へご賛同いただき、会員加入と地域福祉の推進にご協力をお願いします。

会員の種類	会費・協力金の額	
住民会員	年額　１口	500円
特別住民会員	入会時のみ	20,000円
法人賛助会員	年額　１口	10,000円
福祉協力金	500円未満	

募集期間
令和4年3月31日まで

令和２年度 会費

総額 17,083,985円



※収支差額 673,961円については前年度繰り越し金を充当

皆さまからのよくあるご質問Q A

会員制度って何？

皆さまにご協力いただいた会費で、福祉のまちづくりを進めていく住民相互の支え合いの制度です。

会員になったら何かしないといけないのかなぁ？

会費を納めていただくことが地域の福祉活動への協力・参加へとつながっていますので、こちらから何かをお願いすることはありません。

問い合わせ　総務課　TEL 844-2443　FAX 807-5779

中宮校区

基幹相談支援センターと連携した研修会

（パーソナルサポートひらかた）

中宮校区福祉委員会（温水松二会長）では、3月26日に校区内にある基幹相談支援センター「パーソナルサポートひらかた」から講師を招き、白杖体験・車いす体験講習会を開催。福祉委員、民生委員・児童委員、地域のボランティアが参加しました。

◆障害のある人への理解を深める

白杖体験講習では、視覚障害の症状、支援の実際等について白杖を使って体験しました。参加者からは「見えないと距離感が分からず介助の必要性を感じた」という意見が聞かれました。

車いす講習では、操作方法や配慮すること等を学び、実際に二人一組で近くの公園まで移動しました。参加者は普段、気にならないような坂やでこぼこ道でも、車いすを利用する人にとっては危険であることを体験し、車いすに乗っている人の気持ちを考えながらお互いに声をかけ合い公園へ向かいました。

交代で車いす介助体験！

◆連携を深め、地域の助けあい活動に活かす

温水会長は「視覚障害者の約8割が60歳以上であることから、今後の地域活動で白杖や車いすを利用している人と関わる場面も増えてくると思います。これからも専門職との連携を深め、今回学んだことを地域活動で活かしていきたい」と話していました。

地域の福祉最前線！

校区福祉委員会 ～小地域ネットワーク活動～

小地域（枚方市では小学校区）単位で、支援を必要とする人に近隣住民が関係機関と連携して見守り・支援を行っています。

問い合わせ　地域福祉課
TEL 807-3448　FAX 841-0182

招提校区

だれでもカフェ

◆どなたでもウェルカム!!

招提校区福祉委員会（柿木正裕会長）では、毎月第3土曜日に、住民を対象とした「だれでもカフェ」を公社招提団地集会所にて開催しています。

毎月、福祉委員おすすめのコーヒーと紅茶を準備し、特にコーヒーはその場で豆からひいているため、自治会館内はコーヒーの香りでいっぱいになります。参加者と一緒に「ひらかた元気くらわんか体操」を行ったり、コーヒーを飲みながらクロスワードパズルやクイズを参加者同士だけでなく、福祉委員も一緒に楽しんでいます。

また、令和3年3月より、新たにカフェ開所時に社協CSW（コミュニティソーシャルワーカー）による福祉に関する相談会が始まりました。コーヒーを飲みながら、気軽に相談できる雰囲気を心がけています。

コーヒーの後はみんなで脳トレ

◆コロナ禍でも楽しみを！

コロナ禍で、多くの活動が中止となる中、招提校区福祉委員会では「こんな時だからこそ楽しんでもらいたい」との気持ちで、開催を継続してきました。集まることのできない時期には、コーヒーをテイクアウト形式に変更し、短い時間ですが、顔を合わせる機会を設けました。参加者は「毎月ここに来ることが楽しみです」と笑顔で話していました。

福祉委員は「参加者は元気な人が多く、こちらが元気をもらいます。コロナ禍で緊張感はありますが、できる限り開催していきたい」と思いを語っていました。

CSWは、暮らしの中での福祉に関する困りごとを一緒に考える地域福祉相談員です。

地域の身近な相談窓口として、相談者に寄り添い、一緒に解決を目指します。

どこへ相談すればよいかわからない悩みごとや困りごとがありましたら、まずは気軽にご相談ください。

中エリア（11校区）

担当：**寺田**
枚　方・枚　二
伊加賀・磯　島
高　陵・中宮北

担当：**重村**
中　宮・明　倫
山　田・山田東
交　北

北エリア（12校区）

担当：**保元**
牧　野・樟　葉
樟葉北・樟葉南
樟葉西・船　橋

担当：**松下**
招　提・平　野
殿　一・殿　二
西牧野・小　倉

南エリア（13校区）

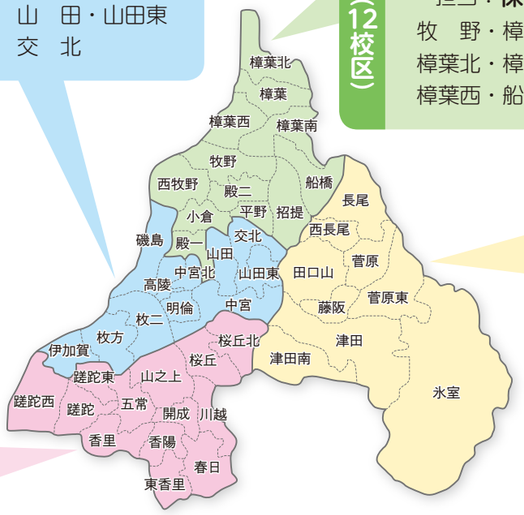
担当：**加藤**
桜丘北・桜　丘
川　越・五　常
開　成・香　里
東香里

担当：**津熊**
山之上・香　陽
春　日・蹉　陀
蹉陀西・蹉陀東

東エリア（9校区）

担当：**濱道**
津　田・津田南
長　尾・田口山
藤　阪

担当：**金城**
西長尾・菅　原
菅原東・氷　室



出張相談会の一覧

東エリア

津田駅前集会所（ティールームひばり）	毎月第1（木）10:00～12:00
尊延寺公民館（ほっと館）	毎月第4（金）10:00～12:00
菅原東（いきいきサロン会場）	毎月第4（金）10:00～12:00

南エリア

東香里元町会館（Vタイム）	毎月第1（木）10:00～12:00
桜丘北福祉会館（ふれあい喫茶）	毎月第2（火）10:00～12:00
香里会館（いきいきサロン）	毎月5日　13:00～15:00
蹉陀東コミュニティカフェ（開催時）	詳細は社協へお問い合わせください
香里ヶ丘さくらぎ町集会所（さくらぎサロン）	毎月第3（水）10:00～12:00
山之上公民館（子育てサロン）	毎月第2（金）10:00～11:30

市内全域

ラポールひらかた（さわやかカフェ）	毎月第2（火）13:30～14:30

北エリア

楠葉朝日美咲自治会集会所（あさみカフェ）	毎月第2（金）10:00～12:00
楠葉生涯学習市民センター（くずはサロン）	毎月第3（火）12:00～13:00
くずは並木自治会館 ①サロンくず西 ②おしゃべり広場『ホッと くず西』	①奇数月 第4（火） ②偶数月 第4（火） 両方とも10:00～12:00
北船橋町集会所（喫茶つどい）	毎月第4（土）11:00～13:00
だれでもカフェ（公社招提団地集会所）	毎月第3（土）10:00～11:30
カフェまちあい（谷口内科）	毎月第3（土）14:00～16:00

中エリア

中宮地区自治会館（いこいの広場）	毎月第1（月）13:00～15:00
枚二みつば（ゲーム開催時）会場は社協へ問い合わせください	毎月第1（金）13:00～15:00
渚西集会所（ぷらっと）	毎月第2（水）13:00～15:00
山田会館（木曜サロン）	毎月第4（木）11:00～12:00
枚方公園青少年センター（いきいきサロン開催時）	毎月第4（金）13:30～15:30

※新型コロナウイルス感染拡大により、中止になる場合があります。ご了承ください。

ちょいボラ体験2021
ひろがる・つながる・ボランティア

いろいろなボランティア体験プログラムをご用意しています。新しい出会いや発見につながるボランティアを体験してみませんか？

開催期間　7月1日(木)～令和4年3月15日(火)
参加対象　ボランティア体験を希望する市民(市内在住・在職・在学者)
参加費用　ボランティア活動保険代300円(300円で複数のプログラムに参加可能です。加入済の方は必要ありません)
申込方法　詳しくは右記QRコードよりボランティアセンターホームページにアクセスしてください。
申込期間　6月17日(木)～令和4年3月1日(火)
〈各プログラム実施日の14日前〉
※新型コロナウイルスの感染拡大により、延期や中止する場合があります。ご了承ください。

問い合わせ　枚方市ボランティアセンター
TEL 841-0181　FAX 841-0182

ホームヘルパー募集!!

未経験の人やブランクのある人でも大丈夫！
ベテランのヘルパーがしっかりとサポート！
チームワークを大切にする事業所です。

業務内容　身体介護、家事援助、重度訪問介護など
勤務時間　午前6時45分～午後10時(直行直帰)
賃　　金　時給1,250円～2,400円
※時間帯により時給金額が異なります
他 手 当　移動費、事務手当
※処遇改善交付金、特定処遇改善加算による一時金あり
※要資格　初任者研修終了者等
※詳細はお問い合わせください。

詳しくはQRコードから

問い合わせ　在宅福祉課
TEL 841-6427　FAX 841-6429

夏休み児童映画大会
『風の谷のナウシカ』(日本語字幕あり)

日　　時　8月20日(金)
午前の部(開場：午前10時)
午前10時30分～12時30分
午後の部(開場：午後1時30分)
午後2時00分～4時00分
場　　所　枚方市総合文化芸術センター別館
(旧メセナひらかた会館)多目的ホール
入 場 料　無料
対　　象　市内在住の小学生以下の子どもとその保護者
※保護者が市内在職の場合も可
申込方法　電話またはFAX(FAXの場合は、『希望の部、人数、参加者全員の氏名および年齢、代表者の電話番号』を明記してください)。
申込期間　8月2日～6日の午前10時～午後5時の間にお申込みください(各部先着120人)。
主　　催　枚方市民生委員児童委員協議会
※新型コロナウイルス感染予防のため、会場内でのマスクの着用やソーシャルディスタンスの確保等について、ご理解・ご協力をお願いします。
※状況の悪化等で中止になる場合があります。ご了承ください。その際は、社会福祉協議会のホームページに掲載します。

問い合わせ　地域福祉課
TEL 807-3448　FAX 841-0182

地域支援センター ゆい 学習会

いっしょに学ぼう! いっぱい語ろう!
ふだんの暮らしの中で困っていること
悩んでいることについて話をしませんか

日　時　7月18日(日)午後1時30分～午後3時30分
場　所　ラポールひらかた4階　大研修室
対　象　枚方市内に在住、在職の障害のある人
講　師　大阪府立大学　地域保健学域教育福祉学類
准教授　三田 優子 氏
参加費　無料　　**要予約**(地域支援センター ゆいまで)
※手話通訳の必要な人はご連絡ください。

問い合わせ　地域支援センター ゆい
TEL 808-2422　FAX 808-2423

※広告内容に関する一切の責任は広告主に帰属します。

ひとり親世帯を対象としたランドセル購入補助事業

申請受付開始

木田基金プロジェクト KIDA

枚方市社協は、昨年度から小学校に入学する子どもがいるひとり親世帯を対象としたランドセル購入補助事業「木田さんからのささやかなお祝いプロジェクト」※を実施。今年度も引き続き申請を受付けます。ご希望の方は総務課までご連絡ください。

対象者　枚方市内に在住で令和4年度に小学校入学予定の児童がいる低所得ひとり親世帯
申請期間　令和3年7月1日～令和4年2月28日まで
上限額　1人2万円まで
受付場所　枚方市社会福祉協議会　総務課(ラポールひらかた4階)
必要書類　住所、世帯状況、収入が分かるもの(住民票、納税証明等)
基本的には完了払い。但し理由によっては概算払いも可能
問い合わせ　総務課　TEL 844-2443　FAX 807-5779

※木田きせ様（故人）からの寄付金により設立した木田基金を原資とし、新たに事業化したものです。
枚方市社協では市民の皆さまの想いを届ける「基金」設立を募集しています。ご相談ください。

次号（9月号）案内

- 赤い羽根共同募金運動
- 令和2年度の事業・決算報告
- 公募事業助成基金(市民ふくし活動チャレンジ基金)の案内
- イベント案内

など

赤十字活動資金へのご協力をよろしくお願いします！

コロナ禍で大変な状況の中、令和2年度も地域の皆さまには多大なご協力をいただき誠にありがとうございました。いただいた活動資金は、災害救護活動や献血推進など、社会福祉の増進に活用させていただきます。
令和3年度についてもご協力、よろしくお願いいたします。

令和2年度 赤十字増強運動の実績　**15,835,177円**

問い合わせ　枚方市赤十字奉仕団事務局　TEL 807-3448
(枚方市社会福祉協議会 地域福祉課)　FAX 841-0182

※広告内容に関する一切の責任は広告主に帰属します。

こころと心の橋わたし

（令和３年２月10日～５月７日現在）

**善意銀行・基金への
ご協力、ありがとうございました。**

問い合わせ
総務課 TEL 844-2443 FAX 807-5779

● 地域福祉推進基金

（敬称略）

株式会社橋詰電機工業所	100,000円
津田里山保全倶楽部	2,727円
枚方市老人介護者（家族）の会	1,472円
匿名（２件）	5,818円

● 善意銀行

カトリック枚方教会活動委員会	20,000円
マルハン枚方店	車いす１台

マルハン枚方店様からの寄贈

助成金情報

赤い羽根共同募金・歳末たすけあい募金の配分金や社協が設置する各種基金を活用し、市内で活動するボランティア団体・社会福祉団体、障害者差別解消対策助成・地域の居場所づくり支援に取り組む団体に助成します。

ボランティア活動助成

対　象　市内を活動拠点とする福祉ボランティア活動（常時５人以上が活動し、年間10回以上活動していること）
１団体　上限27,000円

福祉活動団体助成

対　象　市内で草の根的な活動に取り組む社会福祉団体
１団体　上限27,000円

受付期間　６月１日（火）～６月25日（金）まで（必着）
申請書類　所定の申請書
（ホームページよりダウンロードできます）
前年度活動報告及び決算報告（書式自由）
当年度活動計画及び予算書（書式自由）
※他の助成金との併用はできません。各助成には審査があります。

地域の居場所づくり支援助成

１年以上の活動実績があり、市内で日常生活にさまざまな課題を抱えた人および世帯を対象とした、地域の居場所づくりを行う団体で、枚方市社協および、地域の団体等と連携しながら運営できる団体。

助成額　**１団体　上限100,000円**（先着順・審査あり）

受付期間　６月１日（火）から８月27日（金）まで
申請書類　申請書（様式１）・団体概要（様式５）・予算書（様式４）
（ホームページよりダウンロードできます）
※申請の際は事前にご相談ください。
※上限件数に達した時点で、募集は終了します。

思いやり助成

市内の店舗などを対象とし、障害のある人が利用しやすいようにスロープの設置などの段差解消や車いすでも利用しやすいテーブルの設置などの取り組みに対して助成。

助成額　**１店舗１回限り**
上限100,000円（自己負担15％以上の要支出）

受付期間　６月１日（火）～
令和４年２月25日（金）まで
※申請等は一度ご相談ください。
※上限件数に達した時点で、募集は終了します。

公募事業助成基金
（市民ふくし活動チャレンジ基金）

市内で福祉活動を新たに始めようとする団体を応援します！

枚方市社協では、「令和４年度（2022年度）の公募事業助成基金」の申請を検討している団体の相談を受け付けています。

- **スタート助成**　最大１年間／50万円
- **スッテプアップ助成**　最大３年間／30万円

※企画内容や実施能力などの審査があります

幸子基金プロジェクトの案内

市内で企画する次世代育成（子ども学習支援、ひきこもり支援、外国籍の子ども支援等）に関する活動を応援します！

枚方市社協では、「令和４年度（2022年度）幸子基金プロジェクト」への申請を検討している団体の相談を受け付けています。

- **事業支援助成**　最大１年間／20万円
- **内容**　枚方市内で実施する何らかの困難をかかえる個人・世帯への次世代育成支援に関する取り組みや既存の取り組みをバージョンアップするための資金助成

問い合わせ
総務課　TEL 844-2443　FAX 807-5779　※総務課は、ラポールひらかた４階
窓口時間：平日（月～金）　午前９時～午後５時30分　※土日祝は、休み

まずは、ご相談ください。

※この社協だよりは、歳末たすけあい募金運動で集められた募金の一部を活用しています。